

2. 事故収束活動の体制(4/6)

<休日・夜間における発電所の対応体制>

◆ 発電所構内等の要員が少なくなる可能性がある休日、夜間において、事故が発生した場合、運転員及び重大事故等対策要員を主体とした要員により迅速に活動を開始します。

重大事故等対策要員 及び運転員	要員数	構 成	要員内訳	任 務	常駐・居住場所
運 転 員 (当 直 員)	12名	号炉毎運転操作指揮者	○当直課長 (1名) ○当直副長 (1名)	○1号炉及び2号炉毎の運転操作指揮	○中央制御室(当直)
		号炉間連絡・運転操作助勢者	○当直主任 (1名) ○運転操作員 (1名)	○1号炉及び2号炉間の連絡対応 ○1号炉及び2号炉毎の運転操作助勢	
		号炉毎中央制御室操作員	○運転操作員 (2名)	○中央制御室での運転操作対応	
		運転対応要員	○運転操作員、巡視員 (6名)	○運転操作対応	
重大事故等対策要員 (初動対策要員)	20名	運転対応要員	○技術系社員 (8名)	○運転員(当直員)と合同で初動対策 (初動後も継続対応)の運転操作対応 ・電源確保作業 ・蒸気発生器2次側による冷却他 (主蒸気逃がし弁開弁)	○発電所内(常駐)
		保修対応要員	○技術系社員 (12名)	○初動対策(事象に応じて初動後も初動 後対策を継続)の保修作業対応 ・電源確保作業 ・常設電動注入ポンプ起動準備他	
重大事故等対策要員 (初動後対策要員)	16名	保修対応要員	○協力会社社員 (16名)	○保修作業対応 ・使用済燃料ビットへの給水確保 ・移動式大容量ポンプ車準備他	○発電所内・発電所近傍 (常駐・居住)
緊急時対策本部要員 (輪 番 者)	4名	全体指揮者	○副原子力防災管理者 (1名)	○全体指揮 ・原子炉防災組織の統括管理	○発電所内(常駐)
		号炉毎指揮者	○社員(管理職) (2名)	○1号炉及び2号炉毎の統括管理 ○1号炉及び2号炉毎の初動後対策対応の現場指揮	
		通報連絡者	○社員(管理職) (1名)	○通報連絡対応 ○緊急時対策本部の運営	
合 計	52名			-	

2. 事故収束活動の体制(5/6) <本店の体制(1/2)>

◆ 原子力災害発生時、発電所を支援する本店の体制を構築しています。

本店の防災組織

○社長は、本店対策本部を本店内に整備している原子力施設事態即応センターに設置し、原子力部門のみでなく、他部門も含めた全社大での体制で支援を行います。

○本店対策本部は、各作業班に加え、原子力災害対策支援拠点や東京支社にて構成しています。

○本店対策本部では、原子力規制庁や緊急事態支援組織等の外部機関との調整・連携を実施します。

本部長：社長
 (統括管理)
 副本部長：発電本部長

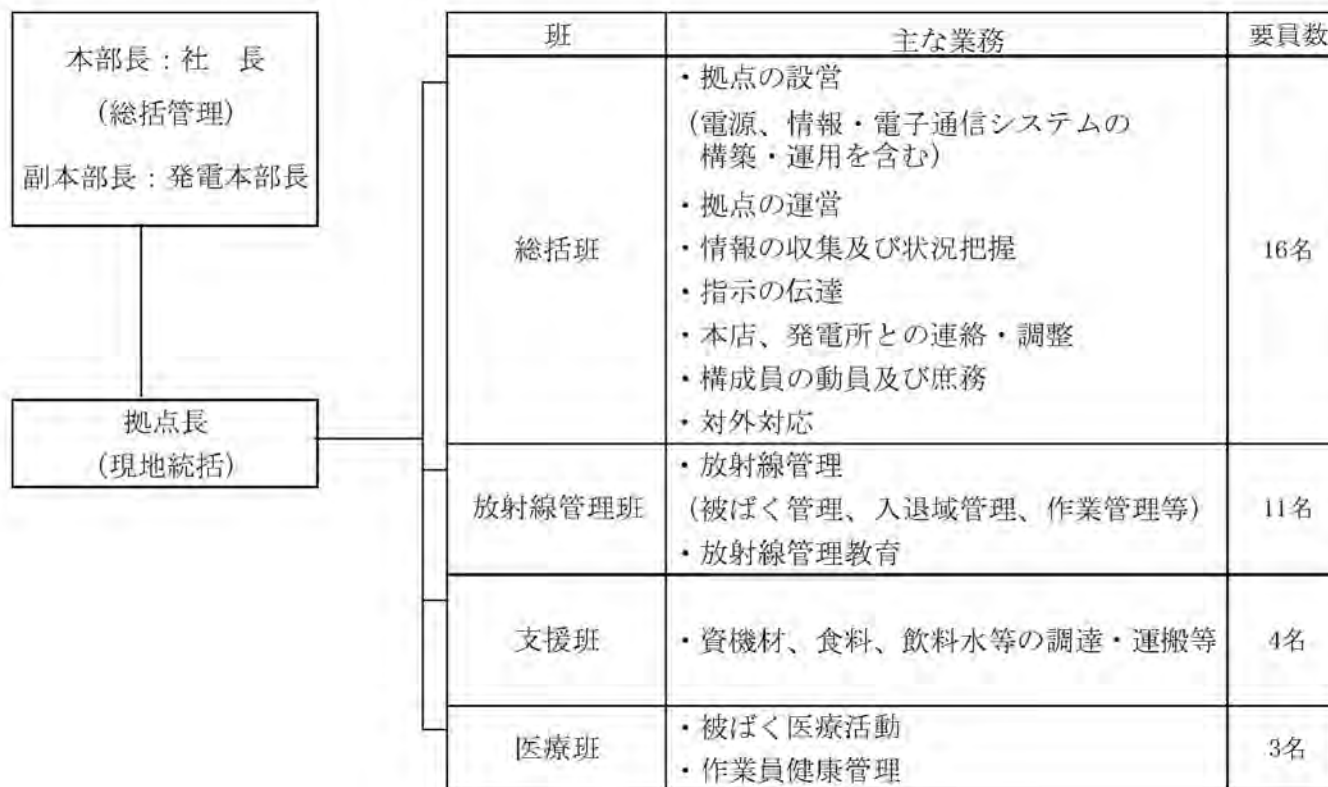
班	主な業務	要員数
総括班	<ul style="list-style-type: none"> ・本部の設営・運営 ・情報の収集及び災害状況把握 ・本部指示の伝達 ・中央官庁等社外機関（報道機関を除く。）への通報連絡 ・本店関係箇所との連絡 ・本部構成員の動員及び社外への派遣調整 ・放射線管理の総括 ・応援要請 	17名
原子力技術班	<ul style="list-style-type: none"> ・発電所設備の技術的事項全般 ・事故拡大防止措置の支援 ・発電所設備の応急復旧計画の策定・支援 	15名
復旧支援班	<ul style="list-style-type: none"> ・外部電源供給設備、情報・電子通信システム等、発電所設備以外の被害状況把握 ・上記設備の応急復旧対策の検討・助言 ・外部電源供給（発電機車又は配電線布設） 	11名
広報班	<ul style="list-style-type: none"> ・報道対応方針策定 ・地域住民対応及び広報 ・報道機関対応 ・関係地方公共団体及び社内関係支社等への連絡（本店関係箇所を除く。） 	33名
支援班	<ul style="list-style-type: none"> ・原子力事業所災害対策支援拠点との連携 ・応援受入対応 ・資機材、食料、飲料水等の調達、輸送 ・本店建物の警備 ・損害賠償に関する事項の検討・調整 ・復興過程の被災者支援の検討・調整 ・緊急時医療及び健康管理に関する事項 	17名
予備班	<ul style="list-style-type: none"> ・本部長の指示する事項 	—
原子力事業所災害対策支援拠点 ・原子力事業所災害対策実施の支援		
東京支社	<ul style="list-style-type: none"> ・中央官庁等社外機関対応 	3名

2. 事故収束活動の体制(6/6)

<本店の体制(2/2)>

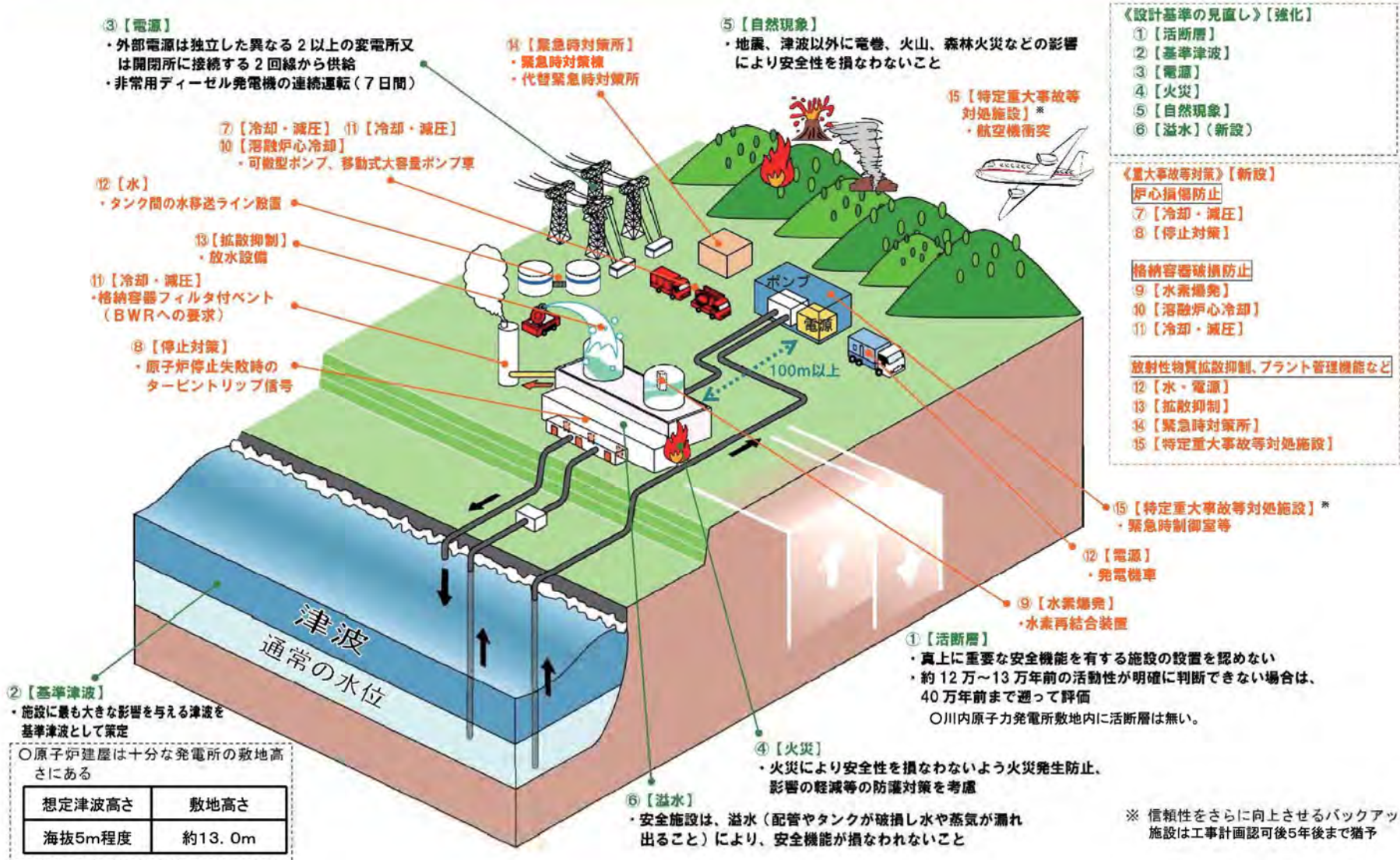
原子力事業所災害対策支援拠点の防災組織

- あらかじめ選定している候補地点の中から、地震等の自然災害の状況等を考慮し、適切な拠点を選定します。
- 原子力災害対策支援拠点では、以下の業務を実施します。
 - ①発電所への物資の輸送 ②輸送に付随する放射線管理、入退域管理(放射線教育を含む。)
 - ③拠点運営、関係機関との調整・連絡 など



3. 事故収束活動に使用する資機材等(1/3)

◆ 新規制基準に適合するため、発電所において、以下の対策を実施しています。



3. 事故収束活動に使用する資機材等(2/3)

◆ 原子力災害が発生した場合、事故収束活動に使用する資機材を整備、管理しています。

発電所構内の原子力防災関連資機材

分類	法令による名称	具体的名称	数量	設置場所 保管場所	点検頻度
放射線障害防護用器具	汚染防護服	アノラック	300組	保健物理室 みやま寮	年1回
		タイベック	300組	モニタリングカー	
	呼吸用ポンベ付一体型防護マスク	セルフエアセット	80個	保健物理室 みやま寮 原子力訓練センター	年1回
	フィルター付き防護マスク	全面マスク	300個	保健物理室 みやま寮	年1回
半面マスク		300個	モニタリングカー		
通信機器 非常用	緊急時電話回線	緊急時電話回線	1回線		年1回
	ファクシミリ	ファクシミリ	1台	代替緊急時対策所	
	携帯電話等	携帯電話等	7台		
計測器等	排気筒モニタリング設備 その他の固定式測定器	1号A/B排気筒ガスモニタ	1台	1号原子炉補助建屋	定検毎
		1号C/V排気筒ガスモニタ	1台		
		2号A/B排気筒ガスモニタ	1台	2号原子炉補助建屋	
		2号C/V排気筒ガスモニタ	1台		
		試料放射能測定装置	1台	放射能測定室	
	ガンマ線測定用サーベイメータ	γ測定電離箱サーベイメータ	4台	保健物理室 みやま寮	年1回
		γ測定ポケットサーベイメータ(貸与分)	10台	特別会議室	年1回
	中性子線測定用サーベイメータ	中性子線測定サーベイメータ	2台	保健物理室	年1回
	空間放射線積算線量計	蛍光ガラス線量計	150個	環境放射能測定室	年1回
		蛍光ガラス線量計(貸与分)	100個	特別会議室	年1回
		蛍光ガラス線量計リーダ	1台	環境放射能測定室	年1回
	表面汚染密度測定用サーベイメータ	α表面汚染測定シンチレーションサーベイメータ	1台	みやま寮	年1回
		β表面汚染測定GM汚染サーベイメータ	1台		
	可搬式測定関連機器	可搬式ダストサンプラ	3台	特別会議室 モニタリングカー	年1回
可搬式ダスト測定関連機器		可搬式ダストサンプラ(貸与分)	10台	特別会議室	年1回
ダスト・ヨウ素サンプラ		1台	モニタリングカー	年1回	
ダスト測定器		1台			
可搬式の放射性ヨウ素測定関連機器		可搬式ヨウ素サンプラ	1台	モニタリングカー	年1回
ヨウ素測定器	1台				
個人用外部被ばく線量測定器	警報付ポケット線量計	200台	みやま寮	年1回	
	ガラスバッジ(貸与分)	50台	特別会議室	3か月1回(交換)	

分類	法令による名称	具体的名称	数量	設置場所 保管場所	点検頻度
計測器等	放射線計測器	1号格納容器内高レンジエアモニタ	4台	1号原子炉格納容器	定検毎
		1号使用済燃料ピットエアモニタ	1台	1号燃料取扱建屋	定検毎
		1号使用済燃料ピット排気ガスモニタ	1台	1号原子炉補助建屋	定検毎
		2号格納容器内高レンジエアモニタ	4台	2号原子炉格納容器	定検毎
		2号使用済燃料ピットエアモニタ	1台	2号燃料取扱建屋	定検毎
		2号使用済燃料ピット排気ガスモニタ	1台	2号原子炉補助建屋	定検毎
		モニタリングカー	モニタリングカー	2台	駐車場
その他の資機材	コウモリ	コウモリ	1520匹	健康管理室	年1回
	担架	担架	1部		
	除染用具	除染シート	1式		
	新ばく音の輸送のために使用可能な車両	トラック	1台		
緊急消火栓設備又は動力消防ポンプ設備	屋外消火栓設備	1式	備中	年1回	

3. 事故収束活動に使用する資機材等(3/3)

◆ 発電所以外にも保管しているものをリスト化し、数量、保管場所等を管理しています。

原子力事業所災害対策支援拠点の原子力防災関連資機材

放射線管理用資機材等

分類	資機材	数量	点検頻度	
			存否・外観	機能
出入管理	入退域管理装置	1式	月1回	年1回
	放射線防護教育資料	100部	月1回	—
保管資機材	移動式WBC(卓載型)	1台	月1回	年1回
	GM汚染サーベイメータ	24台	月1回	年1回
	NaIシンチレーションサーベイメータ	2台	月1回	年1回
	電離箱サーベイメータ	2台	月1回	年1回
	個人線量計(ポケット線量計)	540個	月1回	年1回
	汚染防護服(ゴム手袋)	8,400双	月1回	—
	汚染防護服 (上下ト着、帽子、綿手袋、靴下、オー バーシューズ、タイベック、アノラック)	各4,200 組、個、双、足、着	月1回	—
全面マスク	900個	月1回	年1回	
チャコールフィルター	8,400個	月1回	—	
除染用資機材	除染用テント、車除染用洗浄機	2式	月1回	—
	廃液タンク	12m ³	月1回	—
設営用資機材	災害用テント	10式	月1回	—
非常用電源	可搬型発電機	2台	月1回	年1回
燃料	軽油	200ℓ	月1回	—
その他	ヨウ素剤(ヨウ化カリウム丸)	7,560錠	月1回	—

通信連絡機器

分類	名称	数量	通信先	点検頻度	
				存否・外観	機能
通信機器	衛星携帯電話	4台	社内・社外	月1回	年1回
	無線機	4台	社内	月1回	年1回
	ファクシミリ	2台	社内・社外	月1回	年1回
	可搬型衛星通信装置	2台	社内・社外	月1回	年1回